



御園だより

令和6年度 1月号
大田区立御園中学校
校長 古川 大輔



レジリエンス（粘り強さ）～挑戦し、成長していく～

お子さまの健やかな成長と自立のために、保護者の皆様とともに、子どもたちの学びを支えてまいります。有意義な一年となりますよう、本年もよろしくお願いいたします。

始業式

始業式では、次のようなお話をしました。「今年の干支は、乙巳です。みなさんは、干支に込められている意味をご存じですか。干支というのは十干と十二支を組み合わせたものです。この乙巳には、新しいことを柔軟に受け入れながら成長し、生まれ変わる力を持つという意味があります。さて、3学期が始まりました。この学期は一年間のまとめの時期であると同時に、進学や進級に向けた準備のための大切な時間でもあります。『人、遠き慮りなければ、必ず近き憂いあり。』という言葉のとおり、先を見据え、今を大切にしてほしいと思います。また、『これを知るをこれを知ると為し、知らざるを知らずと為す。是れ知るなり。』という教えから、できることを自信に変え、失敗を恐れず、挑戦する姿勢を学びたいと思います。この姿勢こそが本当の賢さではないでしょうか。小さな一步の積み重ねが必ず大きな成長につながります。3年生は、受験に向け、焦らず、慌てず、あきらめず。そして、挨拶と笑顔を心掛けましょう。『受験は個人戦だが、受験勉強は団体戦』とも言われます。互いに高め合いましょう。みなさん一人一人がレジリエンス、粘り強さを存分に発揮してくれることを期待しています。」

続いて、始業式で第3学年代表生徒が述べてくれた3学期の抱負をご紹介します。「いよいよ冬休みも明け、3学期を迎えました。みなさんは冬休みをどのように過ごしましたか。1、2年生のみなさんは普段よりも部活動に積極的に打ち込むことができたのではないのでしょうか。3年生のみなさん、受験勉強ははかどりましたか。いよいよ一般入試まで一ヶ月ほどです。推薦入試はさらに早い日程だと思います。残された時間はわずかですが、全力で走り切りましょう。この話は主に3年生に向けてですが、3学期は中学校生活で最後の学期でもあります。受験が終われば、すぐに卒業を迎えます。受験はもちろん大切ですが、同時に仲間と過ごす時間も貴重です。学校から帰れば受験勉強に追われる人も多いと思いますが、今学期は一分一秒のかけがえなさを実感しながら生活することが大切です。勉強もおろそかにせず、その両立を目指していきましょう。そして、これからは受験の直前期となります。合格するための力はもちろん大切ですが、何より体調管理が重要です。『風邪をひいてしまい、思うようにいかなかった。』という事態は避けたいものです。普段以上に体調管理に気を配り、感染症対策も徹底していきましょう。最後に、1、2年生のみなさん、3学期が終われば、いよいよ進級の時期を迎えます。一年進級することで、新たに学校内で様々な役割を担うことになると思います。この3学期は、自分にとって必要なことを学び、次のステージに備える時間にしてください。」

生徒が主役です。みなさんが充実した学校生活を送れるよう、先生たちは全力でサポートします。みなさんの挑戦と成長を心から応援しています。

本校ホームページ「Misono Diary」に活動の様子を掲載しております。右上のQRコードよりご覧いただけます。また、X公式アカウント「御園中 日々の出来事」を随時更新しております。